

定常変種のポストークコレクション（3）



#86

数多くの定常変種が存在するため、1点を選び出すのにかなり迷いました。この変種は、一見すると目立ちませんが、リタッチ前の姿（下図）を知っていると、急にはっきり見えてくるので不思議な気がします。なかなかお目にかかれない変種です。



定常変種を知らないなので、少々変則的ですが、“目瞑り観音”を選びました。おそらく、新昭和切手等に存在する寸詰まり切手と同様の原因で発生したものと推定されます。単片ではやや説得力に欠ける場合があるので、正常な切手を含む縦ペア以上の収集が好ましいでしょう。



目が開いた通常の状態
（図版の変種（縦ペア）の一方）



#80

“電線”の名で長らく親しまれてきた定常変種です。「日」から屋根にかけて斜めに線が走り、右の森の中の緑点も縦長に大きく濃くなっています。途中でリタッチされたためか、電線がほとんど見えなくなっているものもありますが、その場合でも、緑点を目印に探し出すことが可能です。